

平成26年6月 NPO法人高齢者大学校 第2回 樹木の剪定講習

(高齢者大学校から釜ヶ崎支援機構が受託実施しています)

講習場所:住之江公園 午前10時~12時



前半1時間は、剪定の意義、目的、時期、剪定方法等、の基本を講義。
樹木の剪定講習を行っているスクールは極めて少なく、受講者の殆どの方は初体験ですので真剣に取り組んでおられます。



園内の樹木に脚立を立てての実習を行う前に、基本的な切り方を理解いただくために大枝を用意し、それを大木と見立てて基本技法を習得していただく。地域密着型就労自立支援の訓練参加者がアシスタント



基本技法を説明しながら、受講者の方々にも鋏を入れて頂く。

樹木の剪定と聞いただけで、「脚立や木に登って…」と思いがちですが、鉢植えの低木も大木も基本は同じです。それお聞いて一安心、女性の方々も鋏を手にとって積極的に取り組んでおられました。

多くの方々の要望で、午後からハンギングバスケットの実習を行いました。

ウォール型のバスケットにハンギング用の用土は実費で頂き、花は住之江公園で種まきから育てた花を無償で提供しました。初めに基本を説明し見本を作成。



見本作成

冗談が飛び交い、大きな笑い声、皆さん楽しく制作されました。

